

令和5年度第2回（5月度）笠松町役員会議録

令和5年5月17日

<開催日時> 2023年5月13日（土） 13時～14時30分

<出席者> 植野顧問・藤田会長・乾副会長・田端副会長・佐々木会計・石塚総務・福島会計監査

尾崎谷2区長・岡本3区長・野出4区長・日高5区長・谷口6区長・明貝8区長

<進行> 司会：乾副会長

<内容>

I. 令和4年度笠松町内会会計報告

藤田会長より **決算書別紙①**に基づき令和5年度一般会計・特別会計・自主防災会会計について以下の説明があった。（千円未満四捨五入）

1. 一般会計

(1) 当期収入合計 10,325千円(前年比1,523千円増)

町会費は前年より83千円減少したが、市補助金は以下の事業推進を目的に申請し前年より1,530千円増加し2,243千円となった。備考欄※①参照

①防犯灯・防犯カメラ増設とAED(自動体外式除細動器)の導入

②防犯灯全灯のLED化による電気料金の削減

③老朽化した掲示板の建て替え

(2) 当期支出合計 10,325千円

支出合計5,210千円の主たる内訳は、①事業費が1,922千円、②防犯灯・会館の電気料金等光熱水費が922千円、③福祉協議会・長生会等の団体補助金が854千円が三大経費で、続いて補助金を活用した街灯整備費が434千円であった。

又、特別会計への振り替えが3,800千円あり、結果次年度繰越金が1,315千円となった。

2. 特別会計

当期収入合計は、19,987千円(繰越金16,187千円・一般会計より繰り入れ3,800千円・利息)で、全額次年度繰越金とした。

3. 自主防災会会計

当期収入合計は、1,240千円(繰越金1,240千円・利息)で全額次年度繰越金とした。

上記1～3の収支決算報告については特に質問なく承認され、町内会回覧やHPへの掲載で周知し、町民からの質問に対応することとした。（会館ポストで届出書を随時受け付け）

Ⅱ. 笠松町会館の維持と運営計画・対策

1. 町内会収入の拡大について

(1) 町内会費については、現在徴収中の結果に基づく実態調査と分析を行なった上で、町会員拡大に向けた施策と活動を進めることとした。

(2) 会館使用規定に基づく会館使用料や外部の使用については、運営委員会の組織を再検討した上で、運営委員会で今後検討することとした。

(3) 事業委員の状況についての質問があり、事業委員の拡大に向け今年度の重点施策に基づく事業リストを作成・回覧し、自薦他薦を問わず広く人材を募集することとした。募集については「届出書」を会館ポストに投函いただくこととした。※別紙②③参照

2. 会館（第2会館含む）のメンテナンス

役員全員で笠松会館の現状確認を行い、改修工事の検討に入った。

(1) 改修内容

①補修・・・屋根・壁の塗装（第2会館含む）、天井とシャッターの改修

1 F トイレ排水溝の改修・下水切り替え工事

②環境改善・・・バリアフリー化（玄関・トイレ）、避難所設備対応等

(2) 改修スケジュール

専門家による建物調査を実施の上で改修案の提案が必要であることを確認した。

提案内容について町民の意見を聞き改修案を詰め、逐次役員会議で確認することとし、専門業者の選定は三役に一任することとした。

Ⅲ. 自主防災会の運営計画

1. 今後西日本トラフ地震を想定した実行施策に基づき自主防災組織を編成する。

自助・共助などの全体計画（町）と実行体制（区単位）、特に「絆」（要支援者リスト）対応の役割分担が重要であることを確認。

1 1 / 5 泉佐野市大防災訓練は、区単位での活動（避難訓練・AED実習等）を今後検討する。

2. 自主防災会のメンバーの拡大が必要な為広く公募することとし、自薦・他薦を含め「届出書」を会館ポストに投函いただくこととした。※別紙②③参照

Ⅳ. その他

1. 令和5年度補助金承認額報告

(1) 防犯灯・・・新設10灯（補助額@3万円×10）・更新10灯（補助額@1万円×10）

(2) 掲示板・・・1基（補助額総額の2/3、上限20万円）

別紙「防犯灯一覧表」を確認いただき、新設希望があれば班長より区長宛てに6月25日までに「届出書」で申請願います。「届出書」は、笠松会館玄関前に備え付けてあり、記入の上直接会館ポストに投函いただくこともできます。

2. 役員連絡ツールを再度確認し、LINEとSMSで対応することとした。

3. 第3回（6月度）役員会議は、6月3日（土）19時～

以上